

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【公開番号】特開2008-125077(P2008-125077A)  
 【公開日】平成20年5月29日 (2008.5.29)  
 【年通号数】公開・登録公報2008-021  
 【出願番号】特願2007-289526(P2007-289526)  
 【国際特許分類】

H 0 4 B 1/59 (2006.01)

H 0 4 B 5/02 (2006.01)

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 1/59

H 0 4 B 5/02

G 0 6 K 17/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月5日 (2010.11.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】R F I D タグからの無線周波数識別方法及び無線周波数識別装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

R F I D タグから発信された無線周波数を受信しこれを識別する無線周波数識別装置における無線周波数の識別方法であって、

無線周波数チャンネルで無線周波数信号を送信するステップと、

前記無線周波数チャンネルで無線周波数信号を受信するステップと、

前記受信した無線周波数信号のスペクトル解析を行うステップと、

統計的解析に基づいて無線周波数識別装置に対する判定閾値を設定するステップと、

の各ステップを含む無線周波数識別方法。

【請求項 2】

前記受信信号が、前記無線周波数チャンネルに周囲雑音を含む、請求項 1 に記載の無線周波数識別方法。

【請求項 3】

前記スペクトル解析により得られた結果が、前記受信信号の大きさである、請求項 1 に記載の無線周波数識別方法。

【請求項 4】

前記スペクトル解析が前記受信信号のフーリエ解析を含む、請求項 1 に記載の無線周波数識別方法。

【請求項 5】

前記結果が、前記無線周波数チャンネルに割り当てられた循環バッファ内に格納される、

請求項 1 に記載の無線周波数識別方法。

【請求項 6】

前記統計的解析が、前記循環バッファ内に格納しているデータにガウス分布モデルを使用するステップを含む、請求項 5 に記載の無線周波数識別方法。

【請求項 7】

前記判定閾値が、平均に 3 標準偏差を加えたものに設定される、請求項 6 に記載の無線周波数識別方法。

【請求項 8】

前記判定閾値が、前記無線周波数チャンネルに関連する、請求項 7 に記載の無線周波数識別方法。

【請求項 9】

1 又は複数の無線周波数チャンネルで無線周波数信号を送信する無線周波数送信機と、  
1 又は複数の無線周波数チャンネルで無線周波数信号を受信する無線周波数受信機と、  
前記受信機および前記送信機と通信接続している処理ユニットと、  
前記処理ユニットからの命令に基づいて、

(a) 無線周波数チャンネルを選択し、  
(b) 前記送信機による前記無線周波数チャンネルでの信号を送信し、  
(c) 前記受信機からの前記無線周波数チャンネル上の信号を受信し、  
(d) 結果を入手するために前記受信信号に対するスペクトル解析を実行し、  
(e) 統計的解析に基づいて無線周波数識別装置に対する判定閾値を設定する、  
プログラムを格納するメモリ・ユニットと、  
を備えた無線周波数識別装置。

【請求項 10】

前記信号が、前記無線周波数チャンネルに周囲雑音を含む、請求項 9 に記載の無線周波数識別装置。

【請求項 11】

前記スペクトル解析により得られた結果が、前記受信信号の大きさである、請求項 9 に記載の無線周波数識別装置。

【請求項 12】

前記スペクトル解析が前記受信信号のフーリエ解析を含む、請求項 9 に記載の無線周波数識別装置。

【請求項 13】

前記受信機の帯域幅が、前記信号を受信する前に、狭くなる、請求項 9 に記載の無線周波数識別装置。

【請求項 14】

前記結果が、前記無線周波数チャンネルに割り当てられた循環バッファ内に格納される、請求項 9 に記載の無線周波数識別装置。

【請求項 15】

前記統計的解析が、前記循環バッファ内に格納しているデータにガウス分布モデルを使用するステップを含む、請求項 14 に記載の無線周波数識別装置。

【請求項 16】

前記判定閾値が、平均に 3 標準偏差を加えたものに設定される、請求項 15 に記載の無線周波数識別装置。

【請求項 17】

前記判定閾値が、前記無線周波数チャンネルに関連する、請求項 16 に記載の無線周波数識別装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【 0 0 0 5 】

本発明は、上記課題に鑑みてなされたものであり、R F I D タグから発信された無線周波数を受信しこれを識別する無線周波数識別装置における無線周波数の識別方法であって、無線周波数チャンネルで無線周波数信号を送信するステップと、前記無線周波数チャンネルで無線周波数信号を受信するステップと、前記受信した無線周波数信号のスペクトル解析を行うステップと、統計的解析に基づいて無線周波数識別装置に対する判定閾値を設定するステップと、の各ステップを含む無線周波数識別方法を提供するものである。さらに、1又は複数の無線周波数チャンネルで無線周波数信号を送信する無線周波数送信機と、1又は複数の無線周波数チャンネルで無線周波数信号を受信する無線周波数受信機と、前記受信機および前記送信機と通信接続している処理ユニットと、前記処理ユニットからの命令に基づいて、( a )無線周波数チャンネルを選択し、( b )前記送信機による前記無線周波数チャンネルでの信号を送信し、( c )前記受信機からの前記無線周波数チャンネル上の信号を受信し、( d )結果を入手するために前記受信信号に対するスペクトル解析を実行し、( e )統計的解析に基づいて無線周波数識別装置に対する判定閾値を設定する、プログラムを格納するメモリ・ユニットと、を備えた無線周波数識別装置を提供するものである。